

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市出流ふれあいの森
	所在地	栃木県栃木市出流町417
	施設内容	森林総合利用施設
指定管理者	名称	みかも森林組合
	所在地	栃木県佐野市戸室町685-1
	主な業務内容	森林経営指導及び林業指導

(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み

評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員（社員）が適切に理解しているか					
	②	市民の誰もが利用しやすいように、施設利用の利便性、平等性の確保に配慮されているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、それらを反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者からの苦情等に対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	パンフレット設置箇所			5箇所	5箇所		
	第3日曜家庭の日の参加（スベリ台マットの無料）			300セット	200セット		
	利用スタンプカード配布			960枚	1,000枚		
	従業員教育			3回	12回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<p>①森林の持つ多目的機能の発揮によって、成り立つ森林公園を維持、管理するに当たり、その目的を理解し管理に努めています。</p> <p>②受付窓口で詳細に説明し対応しています。</p> <p>③利用者アンケートを実施し、毎月担当者と協議し、対応できるものは実施しています。</p> <p>④苦情には、早急に対処しています。昨年度は大きなトラブルは有りませんでした。</p>						
施設所管課コメント	<p>従業員教育が計画値の4倍の実績であり、利用スタンプカードの配布数も計画値を上回る実績であることから、サービスの質の向上について効果が出ていると考えられる。</p> <p>大きな苦情もないことから、来場者への十分な対応が行われていると思われる。</p>						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価項目	①	事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	特色ある広報活動等により、新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長や新規事業の実施等により、利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	蕎麦祭りのイベント参加（地元観光会と協賛）		3回		3回		
	蕎麦打ち教室の開催		6回		6回		
	木工教室		1回（11月）		3回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①年度計画書に沿って実施しています。</p> <p>②平日利用は管内の高齢者施設に食事の提供、スロープの活用、車イス対応により、新たな利用者確保しました。</p> <p>③7月、8月の夏休み期間は休まず営業しており、また日曜日中心に日帰りキャンプの増加により、新たな施設の活用を見出しました。</p> <p>④地元観光協会とは密に連絡を取り、宿直も地元中心で対応していましたが、定年延長による再雇用の増加により、宿直人の確保は困難を極めています。シルバー人材の依頼も希望者は地理的な関係で応募がありません。今後の課題です。</p>						
施設所管課コメント	<p>②、③について、新しい利用者の確保に積極的に取組み、成果を上げている点は評価できる。今後の課題として挙げている宿直者の確保については、現状は芳しくないが、依頼の範囲を広げる等、引き続き取り組んでもらいたい。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価項目	① 指定管理料等の収支手続きは適切に行っているか					
	② 経費の削減がサービス低下につながっていないか					
	③ 清掃、警備、施設の保守点検などを一部再委託する場合、経費節減等を考慮して適切に行っているか					
	④ 建物、設備、備品の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	保守点検等の複数年委託			4件	0件	
	電球のLEDへの交換			5個/年	10個	
	節電・節水への取組み（掲示）			10箇所	10箇所	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>①利用料金はお客様の受付時に適正に徴収しています。専用通帳に入金して管理しています。</p> <p>②入客の多い、土、日中心に職員をシフトしています。夏休み中は本所からの応援で対応しています。</p> <p>③基本は地元業者を中心に委託しています。上水道の整備により、保守管理も削減しました。地震の影響か各コテージ浄化槽の漏水、沈下が指摘されています。</p> <p>④建物等の劣化については、点検、修理（コテージの階段、手すり等）しています。ゴミの分別は可燃、資源ゴミ等分別し、環境に配慮しています。</p>					
施設所管課コメント	<p>収支及び施設の維持管理については適正に行われている。</p> <p>地元からの雇用や委託の実施等により、サービスの質を保ちながら経費削減が図られている。</p>					

(4) 施設の管理を安定して行う能力						
評価項目	①	管理運営する為の職員等配置や組織体制が確保されているか				
	②	職員（社員）の指導育成、研修等が十分に確保されているか				
	③	健康保険料・厚生年金保険料及び各種税金は適切に納められているか				
	④	財政状況に異常はないか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	従業員の研修会			3回（年）	4回（年）	
	食の安全指導			2回（年）	2回（年）	
	研修会参加数			16名	20名	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>①地元職員が中心となり雇用していますが、限界が見え始め、検討を要します。</p> <p>②冬期中心に指定管理施設合同で研修を実施しています。</p> <p>③適切に納入しています。</p> <p>④業界そのものは厳しい状況ですが、無借金経営に努めています。</p>					
施設所管課コメント	<p>繁忙期については、みかも森林組合（指定管理者）事務所からの職員の応援を行い、適切に実施されている。</p> <p>利用者が減少する冬季を利用して研修を実施しており、サービス向上や施設管理の安定が図られている。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価項目	① 日常の事故防止等のための安全対策が適切に行っているか					
	② 緊急時の危機管理体制が整理され、適切に行っているか					
	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④ 利用者等の個人情報を守るための対策を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	防火訓練			2回（年）	2回（年）	
	危機管理マニュアル研修			2回（年）	2回（年）	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	III	0.6
指定管理者コメント	<p>①遊具については年4回の安全点検を実施し、軽微な補修は適宜に対応し、大規模な補修は市と協議しています。</p> <p>②緊急時の際は、緊急連絡網をもとに速やかに連絡を取っています。</p> <p>③年2回実施しています。</p> <p>④宿泊者名簿は金庫に保管し、個人情報の管理に努めています。</p>					
施設所管課コメント	<p>遊具等の安全点検を適切に実施しており、利用者の安全確保ができています。</p> <p>緊急連絡網をはじめとした危機管理体制も適正に整理されている。</p>					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12
(4) 施設の管理を安定して行う能力	20	16	16
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	12
評価点合計	100	84	76
総合評価		A	B

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行う能力

《 別紙 》

④ 財政状況に異常はないか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	30年3月期	29年3月期	28年3月期
資産総額	470,280,804	513,184,108	380,733,427
売上高	332,698,632	325,423,501	294,221,117
経常利益	859,491	10,761,694	6,072,117
当期利益	359,491	8,911,031	4,072,449
経常収支比率	137.5%	140.1%	145.6%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入れをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	30年3月期	29年3月期	28年3月期
経常費用	242,046,616	232,232,033	202,712,609
経常収益	332,698,632	325,432,501	295,238,917
経常収支比率	137.5%	140.1%	145.6%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

財政指数については、問題ない数字だと思います。決算も9年間黒字経営です。